

能登半島地震の復興

里海からの学びと地域



海岸損壊・沈没船と油の流出



大規模な海岸隆起と土砂崩れ

提供：能登里海教育研究所

2024年

6月22日 土

参加無料

Sat

14:00~16:00

オンラインZOOM

- ESD・海洋教育・里山里海教育・災害学習に関心のある方
- 災害ボランティア活動をされている方
- まちづくりに関心のある方 など是非、ご参加ください。

ゲスト



浦田 慎氏

一般社団法人能登里海教育研究所主幹研究員。
金沢市出身。

金沢大学で海洋動物を研究し博士号を取得後、大阪大学を経て広島大学で研究者として約10年間勤務。2015年にUターンして現職。金沢大学非常勤講師、環日本海域環境研究センター臨海実験施設連携研究員。広島大学大学院統合生命科学研究所附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター客員研究員。

プログラム

1. 趣旨説明
2. ゲストトーク 浦田 慎氏
「能登半島地震と里海教育、地域の復興」
3. ミニ車座トーク
4. ふりかえり

2024年1月1日に起きた能登半島地震。5ヶ月が過ぎた今の状況に私たちは想いを馳せているでしょうか。

今年度のESD-J車座トークは、「能登半島地震の今、これからを『わたしごと』にする」をコンセプトに学びあいの場をもちます。

ゲストに石川県能登町で里海教育を実施されている能登里海教育研究所の浦田慎氏をお招きし、能登半島地震の被害状況や、被災後どのように学校教育での里海教育を展開するか、地域の住民や事業者を巻き込んだ学習を展開するか、地域の自治をどう再生していくか等についてお聞きします。

その後、参加者の対話による「ミニ車座トーク」を行い、能登半島地震の今、これからを「わたしごと」にする時間を持ちます。

人々が安心して安全に暮らせるまちに、地域の人々とどう復興していくか。まさに「ESD」です。

こちらの登録フォームからお申込みください。

<https://x.gd/1qwfs>

